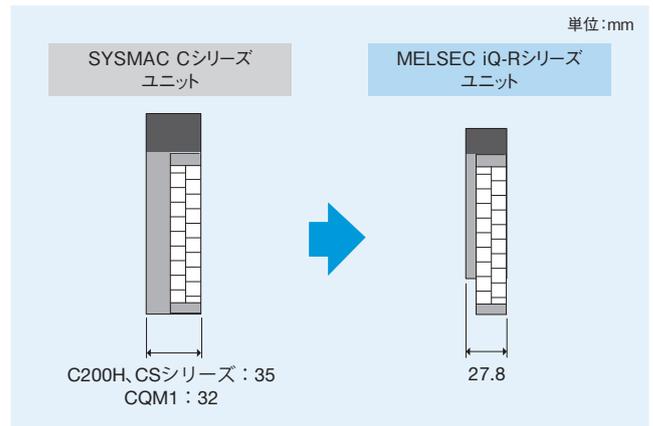


ご使用上の注意点

ユニット幅

ユニット幅が小さくなり配線領域が小さくなりますので、取付け上の確認が必要です。
 装着ユニットに配線が干渉する場合は、配線を手前に持ち上げるもしくは、1スロット分空け配線領域を確保してください。



奥行き・高さ

取付けについては、下記の通り寸法が大きくなるため、制御盤の奥行き・高さ寸法に注意が必要となります。

SYSMAC C : SYSMAC Cシリーズ MELSEC iQ-R : MELSEC iQ-Rシリーズ

アダプタ換	ERNT-2CR216X218X ERNT-2CR218Y			
ユニット対象	C200Hシリーズ	CSシリーズ	CQM1シリーズ	
寸奥行き	45.2mm UP	19.2mm UP	DIN レール取付け 52.2mm UP	DIN レール→盤面取付け 52.2mm UP
寸高さ	UPなし	UPなし	17.5mm UP	UPなし
取付け図	<p>SYSMAC C (C200Hシリーズ) MELSEC iQ-R (リニューアブル機器)</p> <p>143 188.2</p> <p>UP 45.2mm</p>	<p>SYSMAC C (CSシリーズ) MELSEC iQ-R (リニューアブル機器)</p> <p>169 188.2</p> <p>UP 19.2mm</p>	<p>SYSMAC C (CQM1シリーズ) MELSEC iQ-R (リニューアブル機器)</p> <p>136 188.2</p> <p>57.9 75.4</p> <p>UP 17.5mm</p> <p>UP 52.2mm</p>	<p>SYSMAC C (CQM1シリーズ) MELSEC iQ-R (リニューアブル機器)</p> <p>136 188.2</p> <p>UP 52.2mm</p>

置換え時のコネクタ向き

32点ユニット

以下の対象ユニット(32点)は、変換アダプタとコネクタ方向が180°異なるため、接続するケーブルが変換アダプタへ接続可能か確認する必要があります。既設のFCNコネクタが右図のようにケーブルが下に出るタイプの場合、180°回転するとケーブルの長さが不足する可能性があります。

〈対象ユニット(32点)〉

- ・CS1W-ID231
- ・CS1W-OD231
- ・CS1W-OD232

入出力混合ユニットの出力部(32点)

以下の対象ユニット(入出力混合ユニット)は、変換アダプタと出力部(左側)のコネクタ方向が180°異なるため、接続するケーブルが変換アダプタへ接続可能か確認する必要があります。既設のFCNコネクタが右図のようにケーブルが下に出るタイプの場合、180°回転するとケーブルの長さが不足する可能性があります。

〈対象ユニット(入出力混合ユニットの出力部(32点))〉

- ・CS1W-MD261
- ・CS1W-MD262

64点ユニット

以下の対象ユニット(64点)は、同じ変換アダプタを2台使用しますが、右図のように2つのコネクタ方向が180°異なるため、180°回転したコネクタに接続するケーブルが接続可能か確認する必要があります。既設のFCNコネクタが右図のようにケーブルが下に出るタイプの場合、180°回転するとケーブルの長さが不足する可能性があります。

〈対象ユニット(64点)〉

- ・CS1W-ID261
- ・CS1W-OD261
- ・CS1W-OD262
- ・C200H-ID217
- ・C200H-ID219
- ・C200H-OD219

